美しく自然豊かな九十九島をみんなで大切にしましょう!

西海国立公園 九十九島 マナーガイド

Index

P1 九十九島って、こんなところ
P3 九十九島は「西海国立公園」
P4 九十九島の利用について
P5 九十九島の植物
P7 九十九島の水生動物
P8 無人島上陸のマナー
P11 九十九島は豊かな漁場
P13 漁業権を知っていますか?
P14 海上利用のマナー
P15 海上事故を防ぐために・・・
P17 自分の身を守るために・・・
P18 九十九島ビジターセンターをご活用ください

九十九島って、こんなところ

九十九島の自慢

●島の数は208！　島の密度は日本一！

●自然海岸の割合

288.44km 全体の81.5%（全国平均53.1%）

●九十九島には他では見られなくなった
希少な動植物が多数生息・生育

●九十九島の漁師さん ―――― 約1,200人

魚の種類 ―――― 約1,000種

水揚げされる魚（沖合漁業除く） ―――― 年間約4,500トン

●九十九島を訪れる観光客　年間 約78万人

遊覧船に乗る人　年間 約32万人

●九十九島は日本本土最西端の地
ハリウッド映画『ラストサムライ』の冒頭の
ワンシーンに登場するほどの絶景

今も残された『自然海岸』

九十九島は自然海岸の割合が高く、日本でも有数の場所となっています。
この自然海岸がたくさんの種類の生き物たちを育んでいます。

生きている化石『カブトガニ』

絶滅危惧種であるカブトガニの生息地は、山口県と九州の極一部に限られています。
九十九島には、貴重なカブトガニの生息する環境が多く残されています。

食ブランド『九十九島かき』

九十九島はカキやフグ、タイ、ハマチなどの養殖業が盛んです。
特にカキは『九十九島かき』としてブランド化され、全国に出荷されています。

シーカヤックに最高のフィールド

島々が風をさえぎり、波穏やかな海域は、初心者でも安全に漕ぎ出せる抜群のカヤックフィールドです。

美しく自然豊かな九十九島を守り、未来の世代へ伝え残していくために・・・

みんなでマナーを守りましょう!

九十九島は「西海国立公園」

「西海国立公園」は、長崎県西北部に位置する国立公園です。
佐世保の『九十九島』から平戸島、五島列島を含む、海の公園です。
1955年（昭和30年）3月16日に、日本で18番目に指定されました。

●国立公園では様々な規制があります

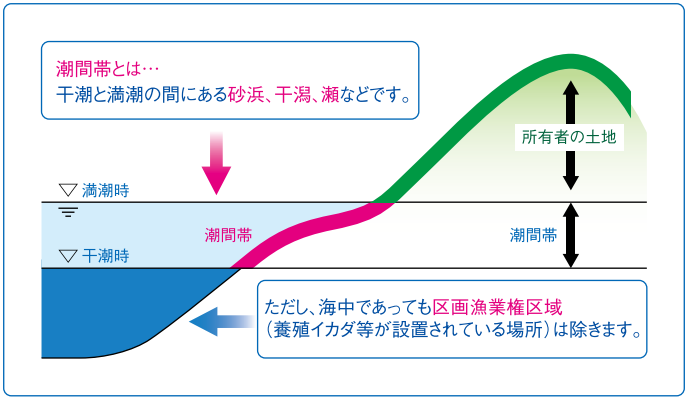
九十九島は自然公園法に基づき、様々な行為が自然の保護と利用のため規制される「特別地域」となっています（黒島を除く）。

☞ 国立公園に関する情報は、
環境省佐世保自然保護官事務所（Tel.0956-42-1222）
へお尋ねください。
環境省ホームページ **http://www.env.go.jp/**
「国立公園」のバナーをクリック。

Attention 九十九島の利用について

●利用できる区域について

無人島であっても島には所有者がいます。所有者の許可なく上陸することはできません。許可がなくても利用できる区域は、潮間帯及び海上、海中のみです。



●『無人島上陸』には2つのケースがありますが、上陸の基本は潮間帯への上陸です。

❶潮間帯への上陸

潮間帯にある「砂浜」や「干潟」、「瀬」などは土地として認められていないので、許可がなくても上陸・利用できます。
ただし、潮間帯は様々な生き物がすんでいる場所ですので、利用する際はマナーを守りましょう。
なお、上陸の際は潮位を確認しましょう。

❷島内部への上陸

自然調査や観察会など、島の内部まで上陸する場合は、島の所有者の許可が必要です。

九十九島の植物

九十九島は対馬暖流の影響を受けた温暖な気候のため、南方系の植物を見ることができます。また、明治時代から開発が規制されてきたため、他では見られなくなった希少な植物が数多く自生しています。

カノコユリ

7月中旬～8月にかけて見頃です。
佐世保市のシンボルフラワーです。
遊覧船からも見ることができます。

トビカズラ

4月中旬～5月中旬にかけて見頃です。
国内では熊本県山鹿市と福岡県久留米市、長崎県佐世保市の3ヶ所にしか生育していません。

ハマボウ

7月～8月にかけて見頃です。
温暖な海岸に生え、ハイビスカスのような形の黄色い花をつけます。
鮮やかな黄色は一日だけで、翌日はしおれてしまいますが、次々と花を咲かせます。

Attention みんなで気をつけよう

無人島上陸のマナー

●動植物はとらないで!

九十九島には様々な動植物がバランスを保ちながらすんでいます。動植物を傷つけたり、とったりしないようにしましょう。

●踏まないで

九十九島には絶滅危惧種を含む多くの希少種がすんでいます。知らずに踏みつけてしまうこともありますので、上陸の際は気をつけましょう。

Question

雑草のように見えますが…
貴重な植物『**コウボウムギ**』
海岸の砂浜の潮間帯の上に生育する希少種です。踏みつけにご注意ください。

●九十九島は野鳥の「聖域」

九十九島には50種を超える野鳥も生息しています。野鳥にとって、九十九島は休憩及び給餌の場所です。
様々な生き物がすんでいる優れた自然環境を維持するために、マナーを守りましょう。

九十九島の水生動物

九十九島には、砂浜や干潟が多く、砂や泥の中に様々な生き物が生態系を保ちながらすんでいます。
他では見られなくなってしまった貴重な水生動物もたくさんすんでいます。

ハクセンシオマネキ

砂泥の干潟に巣穴を掘って生活しています。
5月～10月に見ることができます。

ドロアワモチ

泥の干潟にすんでいます。
日本本土では絶滅寸前と言われていますが、九十九島の干潟では見ることができます。

トビハゼ

干潟にすみ、干潟を飛び跳ねて移動します。
4月～11月にかけて見ることができ、夏季が繁殖期です。

Attention みんなで気をつけよう 無人島上陸のマナー

●直火での焚き火はやめましょう

砂浜や干潟にはたくさんの生き物がすんでいます。直火で焚き火などを行うと、その生き物は死滅してしまいます。
また、火事の原因にもなりますので、直火での焚き火は絶対にやめましょう。

砂浜に生息するスナガニ

火気を使用する際は、バーベキューコンロなど、自然環境に影響を与えない器具を用いてください。なお、火の始末はきちんと行いましょう。

直火での焚き火は絶対にやめましょう。

●生き物はとらないで!

干潟や瀬には貴重な生き物がすんでいます。生き物は絶対にとらないでください。また、干潟や瀬にすんでいるアサリやカキなどをとることは、漁業権がない限り禁止です。

シオヤガイ

日本本土では絶滅寸前と言われていますが、九十九島の干潟では見ることができます。

☞漁業権についてはP13を参照

みんなで気をつけよう 無人島上陸のマナー

潮間帯への上陸について

●上陸の基本は「潮間帯」です

潮間帯にある「砂浜」や「干潟」、「瀬」などは土地として認められていないので、許可がなくても上陸・利用できます。ただし、潮間帯には様々な生き物がすんでいますので、利用する際はマナーを守りましょう。

潮の満ち引きにご注意を

九十九島の海は波穏やかですが、干満の差が4mと大きく、潮の動きが活発なのが特徴です。上陸の際は事前にその日の潮位を確認し、また、潮の満ち引きにご注意ください。

●上陸の人数について

環境への負荷を少なくするため1日の上陸人数は概ね50名を目安としましょう。また、上陸する際は、ガイド付ツアーなどをご利用ください。

●生き物に配慮を

上陸する際は、貴重な生き物への配慮が必要です。特にテントなどを設置する場合は、その場所に希少種がすんでいないか、事前に確認しましょう。

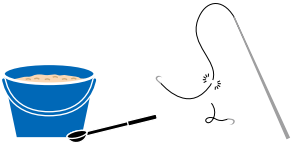
ガイド付ツアー・希少種に関する情報は、
九十九島ビジターセンター
へお尋ねください。

●無人島での釣りは潮間帯で

九十九島での釣りは制限されていませんが、島への上陸については私有地もありますので、潮間帯で行ってください。なお、潮間帯には希少種もすんでいますので、踏みつけや火気の使用には十分お気をつけください。

●ごみは必ず持ち帰りましょう

上陸の際に持ち込んだものは、すべて持ち帰りましょう。
釣りの際は、余った撒き餌や釣り糸などをそのまま放置したりしないようにしましょう。



●ペットは上陸させないでください

希少種などの踏み荒らしを防止するために、犬や猫などのペットは上陸させないでください。

島内部への上陸について

●島内部への上陸には所有者の許可が必要です

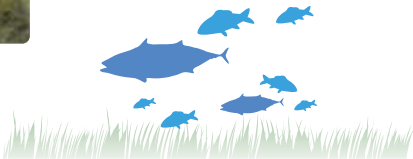
自然調査や観察会など、島の内部まで上陸する場合は、島の所有者の許可が必要です。

九十九島は豊かな漁場

九十九島海域は様々なマリンレジャーなどが行われる観光地ですが、同時に、漁業者の皆さんが漁業を営み、生活の糧を得る仕事の場でもあります。
九十九島海域は、多種多様な約1,000種の魚類が生息する豊かな漁場でもあります。

●豊かな海の秘密「アマモ場」

九十九島には浅いところに集まって生えるアマモなどの海草がたくさんあり、「アマモ場」と呼ばれています。
アマモ場は、小さな生き物や稚魚を大切に育ててくれます。



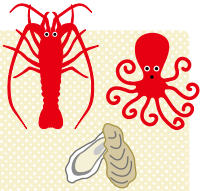
●九十九島の漁業

九十九島海域で行われている漁業は、沖合の定置網、刺し網、一本釣りを中心に営まれ、多くの魚介類が水揚げされています。また、養殖業も盛んです。

●九十九島の水産業

九十九島海域では、イサキやイカ、ナマコ、アラカブ（カサゴ）などが多く水揚げされているほか、カキやフグ、タイ、ハマチなどの養殖魚も多く出荷されています。
特に、カキは『九十九島かき』としてブランド化され、全国に出荷されています。

漁業権を知っていますか?



●漁業権

一定の水面において漁業を営む権利です。特に沿岸域では、漁業協同組合の組合員が、その地先の漁場で漁業を行いながら、自らの手によって資源や漁場を管理する共同漁業権が設置されています。

そうしたところでは、ウニ、ナマコ、イセエビ、タコ、アサリ、ワカメなどの魚介類を勝手にとることはできません。

漁業者以外の一般の人が魚介類をとることは、漁業権の侵害になり、法律で罰せられることがあります。

●九十九島での潮干狩り禁止

カキやアサリなど貝類については、漁業権の内容となっていますので、漁業者以外の方がとることはできません。

※他地域では有料で潮干狩りができるところがあります。

★魚介類の採捕の制限について

長崎県漁業調整規則によって、漁業者だけでなく漁業者以外の方もとってはいけない、魚介類などの大きさや期間が決められています。

★長崎県水産部ホームページ『ゆめとびネット』で検索

★漁具・漁法の規制について

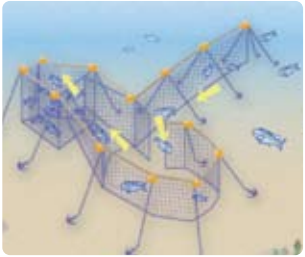
長崎県漁業調整規則によって、漁業者以外の方が行うことができる漁具・漁法が規制されているため、例えば、もりや潜水器(アクアラングを含む)を用いて水産動植物をとってはいけません。

★長崎県水産部ホームページ『ゆめとびネット』で検索

みんなで気をつけよう 海上利用のマナー

●養殖イカダや漁の仕掛けには近づかない

養殖イカダへの接岸や、漁具や仕掛けなどへの接近は、不要な疑いや争いを招きますので、近づかないようにしましょう。



水上バイク・プレジャーボートを運転する際は気をつけて

●養殖イカダ付近は徐行を

養殖イカダ付近を航行するときは、波による影響がでないよう、徐行しましょう。

波による影響で、イカダで作業を行っている人が海に転落してしまいます。
また、養殖魚がエサを食べなくなるなど、漁業に影響を与えてしまいます。

海上事故を防ぐために・・・

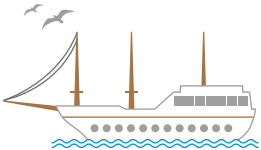
九十九島の海域は、漁船や遊覧船、カヤック、ボート、ヨット、水上バイクなどがたくさん航行しています。
海上での事故を防ぐために、次のことに気をつけましょう。

●天気・海洋状況の確認

天気予報を確認しましょう。
航海前には情報収集を行い、決して無理をしないようにしましょう。

●安全な航路の確認

九十九島は干満の差が大きく、また海底は様々な形状をしており、浅瀬が多い場所です。事前に海図などで障害物を確認するとともに、漁船が多く往来するルートも確認し、安全な航路の把握に努めましょう。



●出航前の点検

海上での船舶の故障は重大な事故につながります。必ず、出航前に点検をしましょう。

シーカヤック編

他の船舶との事故防止に努め、安全に楽しみましょう。

●シーカヤックの航行

シーカヤックは島沿いを航行しましょう。また、海域を横断する場合は、他の船舶を確認した上で、最短距離を素早く渡りましょう。

●必ずパドラーズフラッグを

シーカヤックには必ず「パドラーズフラッグ」を取り付けてください。
また、シーカヤックやライフジャケット、パドル、着衣などは目立つ色を用いましょう。

ダイビング編

●必ずダイビングフラッグを

ダイビングを行う際は、「ダイビングフラッグ」を船体に取り付けてください。

自分の身を守るために・・・

●体調は大丈夫ですか?

体調がすぐれない場合は、無理をせず大事をとりましょう。
また、いざという時のために、常備薬や虫刺され、
傷の手当ができるものを持って行きましょう。

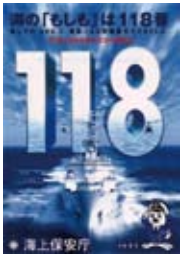
●海や島でのアウトドアに適した服装で

・帽子は必ずかぶりましょう
・長袖・長ズボンが原則
・上着をもう1枚準備
・荷物入れは両手が使えるリュックなどを
・靴は丈夫で滑りにくいものを
・雨具は忘れずに

●大切な命を自分で守るために・・・3つの大事なこと

ライフジャケットの
常時着用

携帯電話などの
連絡手段の確保



救助要請は
海上保安庁118番

九十九島のことをもっと知りたい!

九十九島ビジターセンターをご活用ください

●九十九島ビジターセンター

2010年7月に西海パールシーリゾート内に環境省が建設。
西海国立公園九十九島地域の自然情報の発信基地です。
西海国立公園九十九島の美しい景観や豊かな自然を広く紹介し、その中に生きる様々な生き物たちの多様ないのちの営みを学ぶことができます。また、自然観察会などの九十九島の自然を体感するイベントも開催しています。

●入館無料／●年中無休

●開館時間／3〜10月…9:00〜18:00、11〜2月…9:00〜17:00

関係団体

- 環境省 佐世保自然保護官事務所 …… 0956-42-1222
- 長崎県 県北振興局総務企画課 …… 0956-23-4211
- 佐世保市 観光物産振興局 …… 0956-24-1111
- させぼパール・シー株式会社 …… 0956-28-4187
- 財団法人佐世保観光コンベンション協会 …… 0956-23-3369

お問合せ

西海国立公園九十九島ビジターセンター

〒858-0922 長崎県佐世保市鹿子前町1053-2（西海パールシーリゾート内）

［Tel］0956-28-7919　［Fax］0956-28-7351

［E-mail］info@kujukushima-visitorcenter.jp

［HP］http://www.kujukushima-visitorcenter.jp/

発　行／九十九島ビジターセンター運営協議会
南九十九島海域利用円滑化協議会
発行日／平成24年3月